

## 「日中化学産業会議」の開催報告

中国石油化学工業連合会（CPCIF：China Petroleum & Chemical Industry Federation）との4年ぶりの交流会議を、下記の通り開催致しましたのでご報告致します。

1. 主催 : 日化協と石化協の共催として初の開催
2. 日時 : 2015年10月29日(木) 13:30～19:00 全体会合、記者会見及び夕食会  
30日(金) 8:30～11:30 分科会（実務者レベル協議）
3. 場所 : ロイヤルパークホテル2階「有明」
4. 参加者 : (中国) 趙 俊貴 CPCIF 副会長兼秘書長、SINOPEC、CNPC、CNOOC  
その他合計29名  
(日本) 両協会会長、副会長、理事、海外委員会委員その他54名  
なお、浅野会長は都合によりご欠席  
経産省化学課国際係より1名がサテライト参加
5. 議題 : ①全体会合
  - ・日中双方の化学産業の現状と動向及び課題につき、各2名ずつの講演後、パネルディスカッション（中国4名、日本2名）を実施した
  - ・中国からの第13次5か年計画の説明を含め、過剰設備問題、シェールガスの影響、石炭化学の動向、製品のハイエンド化及び保安・保全対策といったテーマにつき、意見交換が行われた。②分科会
  - ・自動車軽量化への対応と化学品管理・環境規制対策  
自動車軽量化につき、中国側はChina XD Plasticsより、日本側は日産自動車厚木テクニカルセンター及び三菱化学自動車関連事業推進センターの三者の講演後、パネルディスカッション（中国3名、日本2名）を実施した。
6. 次回 : 今後交互に実施することとし、来年は中国で行う予定。 以上



日中化学産業会議 討議



夕食会



淡輪 副会長



趙 CPCIF副会長